

農場だより



6月号

担当 食品デザイン科
令和2年6月1日発行
愛媛県立大洲農業高等学校
TEL(0893)24-3101
ご家族でお読みください



3 タブレットを活用した授業の開始と、ロイロノートの導入

今年度、学校に15台のタブレットが導入され、授業での活用が始まりました。また、課題の提示や提出等に活用できるロイロノートの導入も開始しました。



1 分散登校での学校の様子

新型コロナウイルス感染防止のため、各自のマスク着用はもちろん、教室には飛散防止フィルムが設置されました。生徒と生徒の距離は、ソーシャルディスタンスが保たれるよう、注意をはらい、学校生活を送っています。課題の発表会を行っている授業風景です。早く実習のできる状況に戻れるよう願っています。



2 実習の試作風景

休校中には、先生方が実習に向け、様々な試作に取り組みました。



4 食物班～おむすびプロジェクト 継続・進化中！

生活デザインコース3年生の食物班は、「おむすびから始めよう、人を結ぶ・地域を結ぶ」の活動テーマのもと、大洲の食材を使って大洲産の良さをアピールできるようなおむすびを完成させることを目標に研究を進めています。令和元年度は「鮎の甘露煮入り菜飯、いも炊きコロッケ、椎茸のみそ焼き、豚の角煮」の4種類のおむすびを開発し、農業祭、えひめ・まつやま産業まつりで販売し好評を得ることができました。また、松山のおむすび専門店の協力を得て、愛媛県庁や専門店での期間限定販売も実施することができました。

令和2年4月現在は、春の食材を使った新メニューの開発に取り組んでおり、オズメッセとコラボして大洲のおむすびを大洲から県内へ、また全国へ届け、大洲の魅力を発信していく予定です。ぜひ、私たちのおむすびを召し上がってみてください。

